

## 理事長挨拶

晩夏の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが、2類相当から5類感染症へと変更となり、3年半、行政が主導してきた様々な制限や対策を個人の判断で対応できるようになりました。あらゆる場面でコロナ前の日常に戻った感覚はありますがウイルスの感染力の性質に変化はありませんので、皆様におかれましては、引き続き感染対策に万全を期してご注意願いたいと思います。

さて、足元の経済状況を見ると、5月には東証の日経平均株価はバブル後最高値を更新しました。これは海外投資家の買いの動きが原動力とされていますが、日本経済が本当に復活したかという、そうではないようです。世界経済等の影響によるもののようですが、人口減少などにより、国内市場の成長が見込めない中、海外企業と比較して優位な分野を創造できるよう、期待を持って見守りたいと思います。

その様な中、当協会では、去る5月24日、設立30周年記念式典を都内式場にて盛況のうち執り行うことができました。これもひとえに会員各社及び関係者の皆様はもとより歴代の会長・理事長をはじめ、30年間という長期間にわたって当協会の運営に携わって頂いた全ての方々のお陰と考慮しており、改めて御礼申し上げます。

地球温暖化の影響で以前より気温が高く、猛暑日が増加傾向にあります。まだまだ残暑が続くと思われませんが、我々の生産をあげる建設現場での労働は、この時期、まさに過酷極まりない労働条件です。労働人口の高齢化、減少が懸念される中、真夏の労働環境の対策は人材確保をするうえで、重要な課題の一つです。様々な熱中症対策はもちろん、温暖化の原因である二酸化炭素抑制に対して行政・大企業だけでなく、中小・零細企業、そして個人レベルでも待ったなしで真剣に取り組むべきと考えます。当協会においても会員各社の取り組みを話題に上げ、啓発活動に努めてまいりたいと思いますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。

一般社団法人 日本コンクリート切断穿孔業協会

理事長 小澤 純

### 目次

理事長挨拶	1	例会プレゼンコーナー	10～11
第32回定時総会・第70回例会報告	2～7	設立から現在までの協会行事史	12～14
創立30周年記念式典	8	施工計画の手引 掲載のお知らせ/事務局便り	15
懇親会	9	JCSDA会員名簿	16

# JCSDA 第32回総会及び第70回例会

日時：令和5年5月24日(水)  
場所：東京 ホテル雅叙園東京

◆**総会及び例会** 出席49社63名  
司会進行 広報委員長 久保 達博氏 (株)シブヤ



司会進行 久保氏

## 総会

### 1. 開催宣言

15時00分 会則18条による総会成立の確認と、開催宣言が行われ、総会スタート。

### 2. 理事長挨拶 小澤理事長より開会挨拶

昨年はこの総会を開催するにあたり一抹の不安もあったが、今年はコロナも2類から5類に引き下げられコロナの前に戻りつつある。本日は全国より多数の方々にご参加いただいております、大変感謝している。総会例会後は30周年記念式典を執り行うので宜しくお願ひしたい。さて、現在ウクライナの問題、欧米では銀行破綻等が世界で起こっている。しかし暗い話ばかりではなく、日本では日経平均3万円台をつける等上場企業は良い業績のようである。ただ、いつ我々も欧米のような余波が降りかかるかわからないので、今後も注視していかねばならない。仕事面では、高速リニューアルをやられている方々は忙しくされている。地域的、季節的な繁忙期とか閑散期とか、仕事の波があるが、比較的我々切断穿孔業に限って言えば、フォローの風が吹いていると考える。しかし我々業界の一番の問題はやはり若い世代の労働力確保が大切であり、今後5年10年後を考えねばならない。そのために業界がやりがいのある魅力的な業界となるよう、また当協会が今後40、50周年を迎えられるよう、今日はみなさんと考えていきたいと思うので宜しくお願ひしたい。



小澤理事長 挨拶

### 3. 議案報告 (議長 1～5号議案小澤純氏 (理事長))

- 第1号議案 令和4年度事業報告に関する件
- 第2号議案 令和4年度収支報告に関する件
- 第3号議案 令和4年度会計監査報告  
宮崎監事 (株)クライムより収支決算監査報告
- 第4号議案 令和5年度事業計画 (案)に関する件
- 第5号議案 令和5年度収支予算 (案)に関する件

以上、各議案報告後採決の結果全議案が可決された。

15時45分第32回定時総会は閉会となった。



総会風景

## 例会

総会に引き続き、第70回例会が執り行われた

### 1. 地区代表会員報告

#### ①北海道地区代表 株式会社エジマ 太田俊生氏

北海道は、昨年の継続事業が殆ど。新設の建設道路に予算が多く出ている。5月に入ってから、ネクスコ関連で床版入替・断面修復・下部補修・エキスパン取替・鏡面防水工事が一斉に工事が始まったが、弊社は絡みが少ないので、ダイヤモンド工事計でどれだけの受注高・施工量なのか、分らないがやっと北海道も動き出したなど実感している。地方統一選挙の影響なのか、3月・4月の発注量が少なく感じているが、5月後半は官庁の発注量が増えてきている。ダイヤモンド工事業に絡む物件自体は、期待する程の工事量では無いと思われ予算の執行は今期も秋口に集中した動きとなる。3月に日本ハム球場であるエスコフィールドがオープンしたが、成績も芳しくなくチケットが高いからなのか、満員にならないようである。今年、3月が高温度気温のため、例年に比べ、雪解けが早く進み、熊が山から下りてきて住宅街を徘徊している映像が毎日の様にニュース報道となっている。本来の本業の方は、まだ冬眠状態だが、6月辺りから、ぼちぼち動きだせばと思うが、北海道の繁忙期は夏場から冬にかけての半年しかメインで活動できないので、スタートが遅くなると命取りになる。全国的な流だが、単価のアップ及び休日施工と夜間施工の割増に踏み切り、短い稼ぎ時の補填中だが、来春までの結果で乞うご期待としたい所である。北海道の情勢をお話するが、日本海側の洋上発電の事業が今後発展するが、海上の地質調査等の準備が始まりつつある。陸上では風力発電の新設が、次から次へと建設中で、送電の埋設管で、まとまったカッターの仕事が付いてくる。高速道路では、ネクスコ発注ではないが、函館方面の七飯から、大沼インターへ



北海道 太田理事

のトンネルが発注され、完成すれば、函館から札幌まで繋がることとなり、新幹線が先か高速道路が先か、の様様である。

### ②東北地区代表 東北カッター株式会社 高橋辰佳氏

今年は例年に比べて桜の開花も早く、桜の日本三大名所の一つである青森県にある弘前公園ではまつり期間を前倒しして開催された。来月には東北6県の各県を代表する祭りが青森市に集まり、東日本大震災から12年経ったが更なる復興を願った『東北絆まつり』が開催される。コロナも5類感染症に移行され、東北地方も少しずつ観光客が増えてきた。東北地区の報告は、高速道路の床版取替、橋梁やトンネルの補修、サービスエリアやパーキングエリアの舗装補修やバリアフリー化などさまざまな工事が盛んに行われている。今現在、東北自動車道・東北エリア内のリニューアル関連で規制している区間が7件ある。秋口にも再度行われる区間や、新たに始まる工事もあり、我々も年内でいくつか元請様から受注し施工することになっており、お手伝いで入らせていただく現場もある。それからエネルギー関連だと風力発電工事がいくつか進められていて、管路の舗装切断や我々は路面切削工事も行っているので復旧の切削工事が動いている。洋上風力は昨年末に秋田県能代港で、今年に入って国内初の商業運転を開始した。促進区域や有望な区域として、青森県内で日本海側に2ヵ所、陸奥湾沖に1ヵ所、秋田県でもすでに稼働している他の地域で4ヵ所、山形・岩手にも1ヵ所ずつあるとの事で、今後いくつかでも実施となれば我々の仕事につながるのではないかと考える。原発・原燃関係はメンテナンスや改修工事などで動いているような状況である。東北地方の大都市といえば仙台市だが、その市内に片側だけで7～8車線ある、日本一大きい交差点と呼ばれる『箱堤（はこづつみ）交差点』がある。国道4号『仙台バイパス』にあるが、交差点から北側6kmにわたる拡幅工事、それから高架線を中央分離帯に構築して、本線を立体交差化する事業が2019年から進められていて、先日交差点に橋げたの架設が完了した。首都圏では以前行われていた国道16号と東名高速・横浜町田IC付近で行われていた町田立体工事のような工事になるが、交差点より以北側の拡幅工事は完了していて、残りは交差点にかかる区間の拡幅と床版や舗装工事が行われ、2024年度内に開通する予定になっている。その仙台市で、[せんだい都心再構築プロジェクト]として様々な計画や構想がある。仙台市役所の建替え工事が来年度に着工予定。その近くにある勾当台公園（よくイベントを行う公演）の再整備もその翌年に着工予定、さらにまた近くを走る定禅寺通り（ストリートジャズフェスティバルや冬には光のページェントというイベントを行う通り）の再整備計画、駅周辺のビルの建替えや駅前通りの一部を広場にする構想などさまざま出ているようである。この計画や構想が実現すると我々の仕事にも繋がるし、なにより東北人の生活にまた新たな楽しみが増えるのかなと期待している。最後に、当社の事になるが5月末にて創業者である現社長が退任し、6月1日より私が後を継ぎ代表取締役役に就任することになった。せっかく現社長がJCSDAに入り、横の繋がりを作っていただき、若輩者ではあるが、業界の発展や地位向上の為に微力ながら協会のお役に立てればと思うので今後とも宜しくお願いしたい。



東北 高橋理事

### ③関東地区代表 浜田工業株式会社 濱田芳郎氏

関東地区代表といっても、横浜から出ないので横浜の話をしていただく。先程、太田さんが仰っていたように全国地方統一選があった影響で仕事の発注が遅れている。うちの方ではカッター工事をした際の濁水を流してはいけない決まりだが、住民からの反発がある。やっている当人には言わず、警察や自治体に画像を提供する人がいる。うちは大丈夫だが、地場の小規模なカッター屋さんなどは、元請さん許可で流していたのを通報されて大問題になっている。不法投棄の法律も改正があり厳しくなっているので順守しなければいけない。本来の仕事ではない仕事が増えているのが最近の課題。ニューアルの仕事を入れていただいているので、秋まで仕事はある。4～6月は閑散期なのでこれからの課題である。



関東 濱田理事

### ④東海地区代表 江島産業株式会社 稲積雄司氏

前回の秋の例会を体調管理を怠り、急遽欠席しご迷惑おかけし、皆様より心配のお声をいただきお詫びと感謝を申し上げる。国の掲げる国土強靱化計画2050に伴い、高機能道路の新設・整備・維持補修工事が継続発注されていてコンストラクターの皆さん忙しいようである。メーカー会員さんは、刃物動向は微増との事だが、材料・輸送のコストが上がり、利益は大幅減との事。新設工事では、NEXCOから東海環状自動車道(岐阜県～三重県)の未開通部が行われている。県内では、西知多道路(伊勢湾岸～セントレア)が順次発注されている。前々から希望が出ていて、やっと認可された名濃道路(愛知県～岐阜県)も計画されている。この高機能道路の新設に伴い、民間での大規模な物流センターの新設が多数進行中。設備工事では、NEXCO東海北陸自動



東海 稲積理事

車道では北部4車線化が順次発表され、新東名・新名神SA・PAでは大型車両用の駐車場の容積が全く足りていないということで、増設工事が進行中である。国交省からは、交通安全施設整備工事で主に事故の多い交差点改良が行われ、無電柱化に伴う電線共同溝が多数発注されている。維持補修工事では、NEXCOは中央自動車道・東名自動車道・東名阪自動車道の床版入れ替え・橋梁補修が、あまり関わっていないが、進行中とのこと。その他に、県内沿岸部・河川において大震度地震対策として海岸・河川堤防の嵩上げ及び耐震補強が行われており関わらせていただいている。変わったところでは、愛知県設楽ダムという、大きなダムを建設中。ダムマネーというのは田舎の方にたくさん落ちており減災や防災、安全といった名目で沢山新設している。中々田舎の方では対応出来なくてゼネコンさんが出向いて行っておりお手伝いをさせて頂いている。その中で出ている工事で一番利益が出ているのがグルーピング工事である。単価改正の話が出ていたが、材料単価等々の値上がり及び週休二日制への対策として、企業努力でカバーしきれない部分の単価改正を昨年度より顧客に周知し今年度4月に実行している。お願いとして、年々上昇する気温に熱中症対策が追い付かなくなっており、メーカー会員の皆様にも対策品の開発をご提案をいただきたい。秋の例会に皆さん名古屋屋にお越しいただき、皆さんにお会いできること楽しみにしている。

#### ⑤ 関西地区代表 株式会社日本コンクリートカッティング 濱田孝一氏

最初に、JCSDA設立30年を、協会の一員として迎えられた事を大変うれしく思う。このことは諸先輩方、またここにおられる協会員の皆様に支えられたおかげである。設立加入時、平成4年1992年は、先代の藤本が社長であった。その時私は大学生であり、現社長の村田と茨城県のアパートで隣同士に住んで学生生活を送っていた。その二人が、まさか30年後に同じ会社でコンクリートを切っているとは想像もしていなかった。人生とは本当に不思議なものだと思ってしまう。コロナ禍から3年以上が過ぎ、5類に変更され、本格的なアフターコロナの環境になった。私は奈良に住んでいるが、



関西 濱田理事

修学旅行のバスが戻ってきている。また外国人観光客の方々も非常に増えている。現場の方では、一部工場であったワクチン接種者の優遇措置や事前の検査や申告が不要になり、非常に楽になった。関西地区は状況として、2つのメインイベント、25年春の万博と29年のIR開業がある。1つ目の万博については、テーマが「いのち輝く未来社会のデザイン」。万博の根源である「未来社会の実験場」として、空飛ぶクルマや自動運転車両など、空想が現実化されるだろうから、非常に楽しみである。また経済効果は2兆円と推測され、インバウンドで支えられていた関西の景気経済の持ち直しに、最も重要な役割になる。建設業としては、2年後開催に向けてパビリオンの建設が急ピッチで進むようである。急ピッチで進めなくてはならない要因として、建設資材や労務費の高騰、人手不足でこれまで入札不調が続いており予定価格を1.5~2倍に再入札が行われている。そのおかげで、ようやく大催事場の業者が決まったようである。しかしデザイン重視のパビリオンなどは未だ業者が決まっておらず、今後ますます急ピッチな建設工事が進むと思われる。2つ目のIRについては、先月中旬に大阪IRの整備計画が認定された。これからカジノ免許付与などを進め、6年後の29年開業予定である。経済効果については、初期投資1兆8000億円、年間売上5200億円、雇用創出93000人、大阪府や大阪市への納付金が1100億円になると言われている。開業場所は「夢洲」という人工島で、USJの近くになる。この夢洲は、先の万博も行われる場所。大阪湾には3つの人工島があり、これまでは、あまり活用されていなかった場所であったがこれを機にこの3島で再開発が進み、大阪キタ・ミナミにつぐ第3の名所、東京のお台場のようになることも期待されている。切断穿孔業に関係する地域状況は、他地区同様に道路のリニューアル工事が活発に行われている。道路リニューアルの予算は10年前とくらべ10倍の水準になっていることから、当然のことである。関西では2020年から続いていた中国自動車道の大規模更新工事は、完了区間もあるが、継続されている。阪神高速道路では、先月のNHK「解体キングダム」で紹介された3年間通行止めを伴う橋梁改修工事や、非常に交通量が多い神戸線の通行止めが行われている。また大阪市中心部から万博会場へのアクセス道路となる新線の淀川左岸線も進められている。リニューアルに伴う撤去補修は当然ながら、新設についても支障物撤去などで、我々に関する工事は、増加一方である。次に鉄道工事でだが、こちらは道路工事に比べ動きが少ない感じがする。少ない中での話題としては、3月に大阪駅北側のうめきた地区でJRが地下化され、京都・新大阪と関西空港の接続が乗り換えなしで出来るようになった。今後は旧線の撤去工事が行われる。他には、なにわ筋線という大阪市中心部を南北に縦断する、関西空港へのアクセス改善の新線建設が始まっている。8年後の2031年開業予定に向け、今後活発に進むと思われる。こちらについても地下構造物の撤去等があるようである。そのほか鉄道関連で言えば、大阪モノレールと呼ばれている大阪伊丹空港から出ているモノレールの延伸工事、大阪府郊外での京阪電鉄や南海電鉄の高架化工事などがある。道路工事に比べ一般への認知度は低いと思うが、進んでおり、我々に関する工事も行われている。当社の携わりが強い製鉄業の方では、近年続いていた大規模な改修工事はひと段落した。会員の方にお手伝いいただき短期突貫を無事完工できた。現在は構内での耐震工事や、鉄塊の撤去工事を行っている。今後は製鉄所の閉鎖や設備休止に伴う撤去工事が予定されている。製鉄業はCO<sub>2</sub>排出に関して全産業の40%を占め、そのうち高炉と呼ばれている設備で80%発生していると言われている。そのため脱炭素・低炭素化に向けた設備再構築や新製造方法に対応する新設、そのための旧施設の解体撤去は期待されている。また既存の部分補修のための小規模改修計画もある。小規

模ではあるが、既存設備を出来る限り生かしたまま行うため、高度な切断や解体技術が必要となる。これまでの蓄積した技術や経験を生かして、新たな工事を受注していきたい。外部環境や建設業状況は、以上のような感じである。最後に採用や社内環境について。採用に関しては、2024年新卒採用も厳しいと予想している。大卒の求人倍率が1.7倍、昨年が1.5倍で、上昇しており今後も上昇傾向になる予想である。よって大卒新卒採用のみの当社には非常に厳しい状況であり就活開始時期が、これからは3年生夏のインターンからが実質スタートとも言われている。切断穿孔業は、3K6Kともいわれる建設業で且つニッチな業種であるので、就活生へのアピールやインターンの方法が難しい。ただNHKで放送されている「解体キングダム」が、レギュラー番組になり、先日は阪神高速の現場が特集され、ティ・ビー・シーさんの職人さんが出ていた。世間も大規模な新設工事だけでなく、解体や補修に注目し始めている。それら情報を活用して、若い人材の確保を行っていききたい考えである。社内環境については、当社は2016年より大卒新卒採用を始め、毎年原則1名の採用を行ってきた。この8年間で10名採用し、8名が在籍している。比較的低い離職率に抑えられ、数字だけ見ると社内環境に満足かと思うが、実は、そうではない様で教育システムや自分のキャリアプランに不安があることが分かった。つつい経営側は、環境改善という短絡的に福利厚生や金銭面に注目してしまいがちである。やはり長期的なモチベーションアップには、仕事へのやりがいや達成感が絶対必要ということを再認識した。また自社の見通しや外部戦略、個人のキャリアパスや教育方法を彼等にハッキリと打ち出すことが必要だとわかる。これからは、顧客満足度同様に従業員満足度をより高めることで、次世代従業員が安心と誇りをもって、会社および業界に在籍し、10年後20年後と言わず、永続的にJCSDAおよび切断穿孔業の更なる発展に協力できる会社でありたいと考えている。

#### ⑥中国・四国地区代表 株式会社コンセック 野田隆氏

中国自動車道床版取替工事は例年通り動きがあり、当社も現場へ入らせて貰っている。しかし、最近では橋梁メーカーだけではなくスーパーゼネコンが入札に参加して、叩き合いにて受注してきている様で、受注が厳しいと橋梁メーカー担当者がぼやいている。その他、鳥根原発での工事もあるがゼネコンが入っており再稼働に向けて耐震工事が進んでいる。その他に水力発電所の設備改修工事でも毎年発注され既設の発電設備を取り除く為ダイヤモンド工事が多く含まれており美味しい現場となっている。コンサルへの施工提案などは(砂防堰堤スリット切断や栈橋改修撤去)幾つも来ているが、施工時期が決まらず先延ばしになる事が多い。湿式施工から乾式施工への提案も併せて行っている。橋梁耐震補強工事は、毎年延々と続く様になっており、終わりの無い工事になっている。下水道事業団の下水処理施設の耐震補強では在来の耐震補強と併せて特殊工法のせん断補強工事も併せて発注されている。その他、ダム放流管増設や放水路の拡幅等も話が来ているが、時期が未だに決まっていない状況と聞いている。また、製鉄所の高炉改修工事等は5年前位から工事の計画を進め、施工試験を繰り返して問題無しとなって本番へ進む。以前は3～4年にて1現場のペースで改修工事が出て来ていたが、最近では5～10年の頻度になっており施工場所が少なくなっている。他に高炉周りの設備周辺に鉄の塊が幾つも点在して、それを運搬可能なサイズに小割する案件も多く出て来ている、また石油備蓄基地の設備(メインの1500φパイプライン本管)の内部メンテナンス工事に(10年に1度の更新)人通口650φの開口や配管接手や弁の交換等でワイヤーソー切断が別々に発注されている。今年の10月よりインボイス制度が始まり、来年4月度からは残業規制(2024年問題)が始まる為、従業員のシフトを考えて進めて行かなければならない。特に24時間体制での現場などは2交代から3交代で組む事になる為に応援体制を確立させる事が重要となる。



中国・四国 野田理事

#### ⑦九州・沖縄地区代表 株式会社ダイヤモンド機工 平田豪氏

まずは、ネクスコの床版撤去工事は、福岡、鹿児島、長崎、大分、沖縄で始まる。電力は、水力発電所の発電機基礎撤去工事が、熊本、大分、宮崎で10件ほど出る予定。港湾関係も福岡、佐賀、熊本、長崎、大分、鹿児島で計画があり、橋の撤去も佐賀、熊本、宮崎で出る。工場関係も今年から設備投資が有るようで、全体的に動き始めている。先月、九州の同業者の集まりがあったが、各県の会員も前年より期待でき、忙しい、といった良い報告がほとんどであった。価格についても、忙しい今だから値上げを行った、との報告があった。今、九州地区で注目を集めているのは、建築工事では、熊本県菊陽町のTSMCリコンアイランド、土木では、鹿児島県の馬毛島自衛隊基地であろう。馬毛島自衛隊基地は、鹿児島地区のメンバーによると、随時発注され元請が決まってきているが、ゼネコンやマリコンが受注しても必ず地元対策の業者が間に入ることや、島までの交通手段や宿泊施設など工事の周辺整備が何一つ定まっていないため、条件が決まらず、見積合せにも応えられないのが現状であるとの事。全国に問い合わせが行くと思うが、価格については慎重さが必要ではないか、と言う報告であった。また、地区報告とは別だが、当協会創立30周年を迎え、誠の喜ばしく思う。少し振り返れば、



九州・沖縄 平田理事

1992年、永野会長でスタートした当協会だが、私の初参加は24年前、当時の会長は川嶋会長で、翌年、小澤会長になり、この年IACDSが東京、京都で行われている。ちなみに、副会長は、コムカットの先代、河口副会長。21年前、小林理事長が就任され、この頃から汚泥処理問題、乾式工法への取り組みが始まった様に考える。005年、愛知万博の年、稲積理事長が就任され、私も九州沖縄地区担当理事となり。九州・沖縄地区担当理事を18年務めている。2009年、14年前、広瀬理事長の年、特別顧問4名（永野さん、川嶋さん、小澤さん、小林さん）による座談会が行われている。2012年、井谷理事長となり、翌年、私は2度目のバウマ視察に行った。2014年、稲積理事長が再就任された翌年、若手経営者、第一カッター興業の高橋さん、コンクリートコーリングの小澤さん、第一ダイヤモンド工事の田中さん、浜田工業の濱田さんの4名で座談会が行われ、この後、若手経営者や工事責任者等の座談会が各地区で行われるようになった。2018年、濱田理事長の年にIACDS総会が東京で行われ、昨年から小澤理事長となり、現在に至る。その他にもワイヤーソーイング工法安全作業指針を4団体で出版したり、施工計画の手引きの発行、改訂と挙げればきりが無いほど様々な取り組みを行っている。一言で30年と言っても多くの先輩が関り、懇親を深め、問題解決や新しい取り組みに挑戦しながら、続けてきたからこそ今日がある。会員各社、世代も変わり、この会もだいたい若返ったが、この事も今後この会が継続するためには必要である。我々の業界の発展の為、今後もこの会の役割は大きくある。弊社も微力ではあるが、お役に立てる様努力して行きたい。

## 2. 委員会報告

### ①企画委員会 田中委員長（第一ダイヤモンド工事株式会社）

昨年から、事務局に落合さんが入ってくださり、助かっている。その前の年は事務局が不在なことが多く、サポートに入ったり、理事長に相談しながら、新しい事務局員に入社してもらって準備を執行部有志にて行った。先程から話が出ていたが、これも一つの世代交代なのかなと考える。コロナがあったからかもしれないのだが、この会に出ていない会員様にも、世代交代等あると思うので、声をかけながらいきたいと思う。



企画 田中委員長

### ②広報委員会 久保委員長（株式会社シブヤ）

広報では、現在ニュースレター発行が主な業務となっており、1年間で2号発行している。62号を8月、63号を2月に発刊予定。62号では、総会・例会・記念式典を掲載予定とし、63号では、座談会を行い掲載を企画している。2015年からコロナを挟んで東京・大阪・福岡と各2回テーマを変えてこれまで開催してきた。ただ、日本全国に会員様がいらっしゃる当協会が未開催の地があったという事で、次回掲載予定記事は11月に北海道・東北地区の共同開催として、座談会を行う。毎回だが、地域の担当理事の方にはご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。また、ニュースレター内容の充実を含めて記事の掲載希望や、その他、広報にご意見・要望等あれば、お申し付け頂きたい。



広報 久保委員長

### ③調査委員会 砂川委員長（第一カッター興業株式会社）

本年度も湿式4工種・乾式3工種を施工の手引き7月の更新を予定している。また、ワイヤーソーイング工法安全作業指針を昨年度企画委員会の田中委員長と事務局に協力いただき改定を行った。こちらは今まで書籍として販売する形だったが、現在はHPより無料でダウンロードできるようにしたので、必要な方は協会HPにアクセス頂き、ご利用頂きたい。今年度の活動で、公表価格アンケートを5年に一度行ってきたが、今年度が実施年となり9月に予定している。その際に物価本の掲載[当社の名前で行いたい]という方もアンケート行うので、併せてご協力頂きたい。最近、現在進行形の話として、令和3年4月に石綿に関する法改正、大気汚染防止法が改定された。ご存じの方も多いと思うが、それに伴って今までは例えば発注者・元請に対する法的な責任・罰則があったものが、今回の改正では我々施工業者・事業者に対しても法的責任・罰則が含まれているようである。具体的には、例えば解体現場だと、必ず今は石綿が含まれているか？いないか？の事前調査をきちんと行い、掲示する義務がある。していないと、元請・発注者は罰則を受け、プラス我々事業者は、作業員を送り出すが、必ずアスベスト含有の有無確認をする義務が発生する。その確認をするためには実は資格がいる。石綿含有調査者という資格で、インターネット検索すると非常に多数ある。ゼネコン・解体業者・我々のような施工業者含めて要取得者は大変多い。解体現場においては必ずこの石綿含有調査者が石綿含有の有無を確認することが義務とされる。今は石綿レベル1、2、3ではなく「みなし含有」というものがある。レベルは不明だが石綿が入っているという事にして作業する、という事になると、我々が作業主任者を配置しなければならない。結局、作業主任者の資格というのにも必要になってくる。このような事で、弊社も、具体的に我々施工業者が作業する上で、どのような資格を取得しどういう事をしなければならないかを社内で整理している。有識者の方たちにもご意見いただ



調査 砂川委員長

きながら、仮にわからないままやった場合過失があり、すぐに罰則を受けるのかという話なるが、現状では、どのように対処するのかという意味をもってやっていけば直ぐに罰則ということはない様である。ただ、令和3年の法改正から、令和4年度からは罰則を受ける会社がちらほらと出ているという事なので、本年度以降更に罰則が厳しくなる可能性が高いとの事なので、弊社でもこの件に関しては調査中である。もう少し具体的な内容まで整理出来たらこの会で共有させていただきたい。皆様の方からも情報提供頂けると非常に助かるので、ご協力をお願いしたい。

#### ④国際委員会 渋谷委員長（株式会社シブヤ）

本年1月のワールドオブコンクリートは残念ながらツアーを組む事が出来なかった。ツアーはなくなったが、私は行き、アメリカに入るのは大変簡単だったが、日本に帰るのがとても大変な経験をした。しかし、5類に変わりそういう事もなくなる。是非来年は開催するので、参加検討の程、宜しく願いたい。国際委員会はIACDSの3カ月に1回のオンライン会議に参加している。IACDSは会計年度が1月にスタートで、新会長にアメリカのダグラスさんという方が就任された。今年のIACDSの総会は、実は明日・明後日イタリアのベニスで開催され、本来なら行かなければならなかったが、当会が30周年記念との事で丁寧にお断りを申し上げたが、実は航空運賃がびっくりするほど高額であった事もあった。ただ、来年の2024年ワールドオブコンクリートが1月23日から25日迄ラスベガスで開催される。このワールドオブコンクリートは開催して50周年となり記念の大会となるので、JCSDAとしても是非スターツアーを再開させたい。IACDSの総会もそれにあてて行われるので、役員の方でご興味のある方、通常のツアーとは異なり役員ツアーも組みたいので、ご一緒させていただきたい。2024年に向けて色々活動していきたい。



国際 渋谷委員長

#### ⑤メーカー部会 清水メーカー部会長（理研ダイヤモンド工業株式会社）

コロナ禍でしばらくメーカー部会を開催できなかったが、やっと今年の1月20日に実開催を行う事が出来た。メーカーの意見を集約し、議事録を協会に提出させていただいている。押し並べて、ご存じの通りウクライナ侵攻の影響の結果で為替が円安傾向になり、また、原材料や色々な部品パーツ等、特にダイヤモンド工具メーカーは特殊なレアメタルを使用しているので値上げが半端でない。各社こういう状況で値上げさせていただいている。今日も140円前後の円安で更に進みそうで、メーカーにとっては厳しい状況が続く。メーカー個々の意見を纏めると昨年度より今年の方が動きが良くないという話が大方である。施工の皆さまのご協力とご尽力をいただきながら、メーカー各社力を合わせながら業界の発展に寄与できるように一同頑張るので、今後とも宜しく願いたい。



メーカー 清水部会長

### 3. 技術情報 プレゼンコーナー

#### ①[サーボモーターワイヤーソー]

株式会社コンセック 国司直克氏（関連記事P10掲載）

#### ②[スリップオン・プロテクトシート]

ピースダイヤモンド工業株式会社 目黒 雅氏

#### ③[新型ウォールソー-DST10CA・バッテリー-NURON]

株式会社日本ヒルティ 五嶋弘晃氏（関連記事P11掲載）



プレゼン風景

### 4. 事務局報告 落合事務局員

会員移動：施工部会（35社）・メーカー部会（13社） 移動なし

友の会 入会1社 株式会社フィールドダイヤ

退会1社 コンビエンス株式会社（計45社）

協会事務局への照会事項(令和4年10月1日～令和5年3月31日) 計49件(詳細 総会資料添)



落合事務局員

### 5. 閉会の辞 渋谷副理事長（株式会社シブヤ）

長時間にわたり皆様お疲れ様でした。早く終わってしまうのではないかと心配でしたが、皆様の報告は30年の歴史の重みを感じる充実したものでした。これからまた、創立30周年記念式典があり、その後懇親会が執り行われます。もっと長丁場になりますので、お身体にはお気をつけて、楽しくお過ごしいただきたい。今日はありがとうございました。



閉会挨拶 渋谷副理事長

以上、17時40分プログラムを全て終了し、盛況の中例会は閉幕した。

## JCSDA創立30周年記念式典

令和5年度定時総会・例会後、同会場（ホテル雅叙園東京）飛鳥の間に於いて、JCSDA創立30周年記念式典が執り行われました。進行役広報委員清水氏（理研ダイヤモンド工業株）の開式宣言でスタートされ、小澤純理事長の式辞後、協会重鎮・ご来賓の方々によるお言葉をいただきました。

当協会歴代会長及び理事長であられた小林俊夫様・川嶋常男様・小澤格様・廣瀬俊一様。ご来賓にはダイヤモンド工事業協同組合理事長 赤羽弘秋様・ダイヤモンドワイヤソー工法研究会会長 稲積雄司様。また当協会が所属するIACDS（世界切断穿孔業協会）より祝福ビデオレターを当協会国際委員長 渋谷憲和様により通訳いただき披露されました。

### 一般社団法人 日本コンクリート切断穿孔業協会 創立30周年記念式典



式辞 小澤理事長

一般社団法人 日本コンクリート切断穿孔業協会 創立30周年 記念式典	式次第	一 開式 理事長 小澤 純	一 式辞 前 理事長(会長) 小林 俊夫様 前 理事長(会長) 川嶋 常男様 前 理事長 小澤 格様 前 理事長 廣瀬 俊一様	一 挨拶 前 理事長(会長) 赤羽 弘秋様 前 理事長(会長) 稲積 雄司様 前 理事長 渋谷 憲和	一 祝辞 ダイヤモンド工事業協同組合 理事 赤羽 弘秋様 ダイヤモンドワイヤソー工法研究会 会長 稲積 雄司様 世界コンクリート切断穿孔業協会(ビデオレター) 国際委員長 渋谷 憲和	一 閉式
--	-----	------------------	---	---	--	------

式次第



小林俊夫様



川嶋常男様



小澤格様



廣瀬俊一様



赤羽弘秋様



稲積雄司様



渋谷憲和様



IACDSビデオレター  
ジュリー・ホワイト前会長(上)  
ホセ・フランコ事務局長(下)



# 懇親会

30周年記念式展に引き続き18時40分より、同宴会場 飛鳥の間にて、懇親会が執り行われた。濱田芳郎前理事長（浜田工業株）の開会挨拶後、平田實氏（ダイヤモンド機工株）による乾杯の発声で懇親会がスタート。参加の皆様は大いに盛り上がり、和やかに懇親を深められた。盛況の中20時20分、渋谷憲和副理事（株シブヤ）の中締めでお開きとなり、散会となった。



開会挨拶 濱田芳郎氏



乾杯 平田實氏



後 左から 久保 落合(則) 増田  
前 左から 新道 藤田 仲山(寛) 宮崎(文)各氏



後 左から 廣瀬 高橋(辰) 小澤(格) 村田  
前 左から 平田(實) 小林 川嶋 各氏



後 左から 小澤(純) 河口 真壁 小野寺  
前 左から 渋谷(憲) 幸田 各氏



後 左から 佐藤(涉) 箱田  
前 左から 酒井 柳 各氏



後 左から 芳賀 太田 宮崎(雄)  
前 左から 横山 平田(健) 安藤 各氏



後 左から 仲山(寛) 加瀬 濱田(孝) 田中(俊)  
前 濱田(拓) 八鳥 各氏



後 左から 目黒 田中(隆) 国司 清水  
前 左から 平田(豪) 阿部 仲山(浩)各氏



後 左から 渋谷(彰) 佐藤 藤尾  
前 左から ムヒカ 河口 各氏



後 左から 長崎 国司 五嶋 大西 落合(え)  
前 左から 後藤 貴島 野田 各氏



中締め 渋谷憲和副理事長

# ≡ Hakken ≡ 新製品ニュース

株式会社コンセック

サーボモータワイヤーソー

CONSEC

## DSME-200A



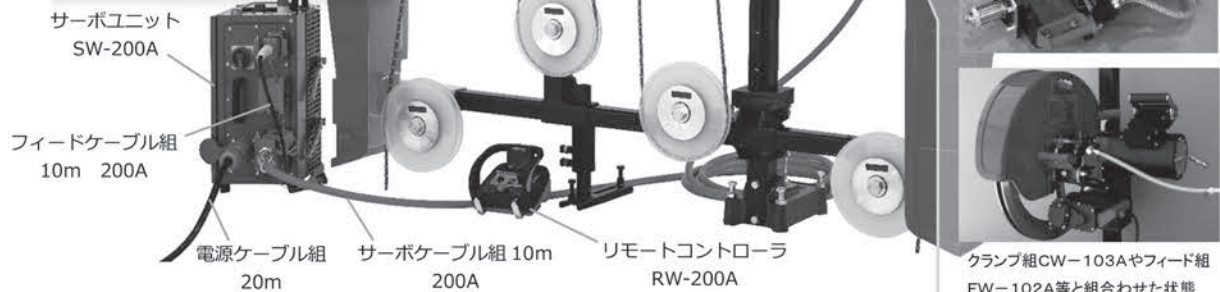
動画をチェック

**20kW** サーボモータ搭載

**High Power (高出力)**  
**Safety (安全)**  
**Easy (自動運転)**

基本形は DSM-103A

メインモータ組 PW-102A (油圧) をサーボモータ組 EW-200A (電動) に載せ替え、動力源をサーボユニットとしたのが、サーボモータワイヤーソー DSME-200A です。

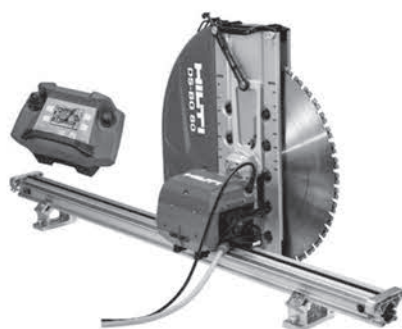


### ◆特長

- ◎ High Power (高出力)
  - ・20kW 水冷式サーボモータを搭載したワイヤーソーです。
  - ・瞬発的な始動トルクを発生するブーストモードを搭載していますのでスムーズな切り始めが可能です。
  - ・出力軸の最大トルクは 223N・m。(小型油圧ワイヤーソー DSM-103A との比較で始動トルクが約 1.6 倍です)
- ◎ Safety (安全)
  - ・DSM シリーズと同様に安定した引張力と安全機能を兼ね備えた電気式トルクコンバータを搭載しているのでワイヤーロック時にトルクコンバータがショックアブソーバの役割をし、ワイヤーの破断を軽減します。(引張力は DSM シリーズと比較してパワーアップしています。)
  - ・サーボモータ始動スイッチを押すと、警告ブザーが2秒間鳴った後にモータが始動します。夜間工事等で近隣の迷惑になる場合は、サーボユニットの設定画面で警告ブザーを「OFF」にすることも可能です。
- ◎ Easy (自動運転)
  - ・DSM シリーズと同様の「引張力ボリューム」と「送り方向切替えスイッチ」を継承したシンプル操作。

# 高周波ウォールソーDST 10-CA(3) 2023年4月発売開始

- ・ ヒルティ初のドライカットモード搭載
- ・ CAT ASSISTモードにより完全自動切断を実現
- ・ 切断深さを無線コントローラーにリアルタイム表示



	NEW DST10CA	DST10CA	DST20CA
モーター パワー	10kW	10kW	20kW
ブレード サイズ	600mm- <b>1200mm</b>	600mm- 900mm	600mm- 1600mm
切断深さ	<b>53cm</b>	38cm	73cm
フラッシュ カット	○	○	○
ドライ カット	○	X	X
自動切断	○	○	○
長期リース	○	○	○



日本ヒルティ株式会社  
〒224-8550 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南2-6-10  
TEL0120-66-1159 Fax0120-23-2953 [www.hilti.co.jp](http://www.hilti.co.jp)

## 設立から現在までの協会行事史

JCSDAが発足し現在まで、四半世紀以上の時間の中で様々な歴史がありました。平成4年5月27日 東京・パレスホテルにて設立総会が執り行われ、その後総会・例会は全国各地にて開催され、時には海外でも行われました。また、講習会も各地でメーカー会員様のご協力をいただき実施されました。初代代表・永野良夫様から始まり、歴代会長・理事長及び理事各位にご尽力いただき、色々な活動が行われてきました。この30年以上に亘る変遷を一覧表にしましたので、会員の皆様の思い出と記憶を呼び覚ましていただき、ご覧下さい。今後もJCSDAは、この年表はどんどん追加延長され、更新されて行く事でしょう。

広報委員会

### JCSDA総会・例会・安全講習会開催等一覧

年号	年度	会議名	日付	開催地	場所	理事長 (会長)	備考
1992年 (平成4年)	第1期	設立総会	1992.5.27	東京	パレスホテル	永野 良夫氏 (1期2年)	事務局長後藤有成氏
		第1回理事会	1992.8.25	札幌	札幌センチュリーホテル		
		第2回理事会	1992.12.2	阿蘇	阿蘇プリンスホテル		
1993年 (平成5年)	第2期	第3回理事会	1993.2.17	京都	京都嵐山ホテル		
		第2回総会 及び第4回例会	1993.5.24	東京	東京ヒルトンホテル		
		第5回理事会	1993.8.24	青森	ホテル青森		
1994年 (平成6年)	第3期	第6回理事会	1993.11.11	広島	宮島 岩惣本店		
		第7回理事会	1994.3.10	愛知	名古屋クラウンホテル		特別講演 荒井節子氏 能力開発総合研究所 所長
		第3回総会 及び第8回理事会	1994.5.18	神奈川	富士屋ホテル	小林 俊夫氏 (1期2年)	年3回開催となる
1995年 (平成7年)	第4期	第9回理事会	1994.10.6	石川	片山津 佳水郷		JCSDA製作【工法紹介ビデオ】 完成試写放映
		第10回理事会	1995.2.23	愛媛	松山 全日空ホテル		
		第4回総会 及び第11回理事会	1995.5.25	宮城	ホテル仙台ブラザ		
1996年 (平成8年)	第5期	第12回理事会	1995.9.12	北海道	アルファホテル札幌		
		第13回理事会	1996.2.22	鹿児島	鹿児島林田ホテル		
		第5回総会 及び第14回理事会	1996.5.23	東京	高輪プリンスホテル	川嶋 常男氏 (2期4年)	英語版【工法紹介ビデオ】完成 国別対応2方式にて
1997年 (平成9年)	第6期	第15回理事会	1996.9.12	秋田	秋田キャッスルホテル		
		第16回理事会	1997.2.26	ハワイ	ウエスタンマウイホテル		
		第6回総会 及び第17回理事会	1997.5.23	兵庫	神戸ベイシェラトンホテル		今回より理事会改め例会となる
1998年 (平成10年)	第7期	第18回例会	1997.10.7	京都	京都リーガロイヤルホテル		特別ゲスト IACDS会長 オッター・アルタイグラー氏
		第19回例会	1998.2.19	広島	広島リーガロイヤルホテル		特別講演 西健氏 FARA認定主任講師ISOアドバイザー
		第7回総会 及び第20回例会	1998.5.21	東京	羽田東急ホテル		例会年二回開催となる 特別講演 西健氏 (NO.2)
1999年 (平成11年)	第8期	第1回 ダイヤモンド切断穿孔工法による 「機械操作と安全」講習会	1998.10.29	広島	渋谷製作所		
		第21回例会	1998.11.26	愛知	ホテルサルート名古屋		特別講演 大森黎二氏 ヒューマンライフセンター代表
		第2回 「機械操作・安全」講習会	1999.5.12~13	三重	旭ダイヤモンド工業 三重工場		
2000年 (平成12年)	第9期	第8回総会 及び第22回例会	1999.5.27	福岡	ホテルニューオータニ博多		特別講演 長沢昌英氏 宗勝寺住職
		第23回例会	1999.10.7	札幌	札幌京王プラザホテル		特別講演 荒井聡氏 前衆議院議員
2000年 (平成12年)	第9期	第3回「機械操作と安全作業」講習会	2000.5.11~12	千葉	サンゴバン・ノートン	小澤 格氏 (1期2年)	2000年3月末日 後藤事務局長引退 新事務局長高木正信氏 事務局員丸山美智子女士
		第9回総会 及び第24回例会	2000.5.25	東京	高輪プリンスホテル		

## JCSDA総会・例会・安全講習会開催等一覧

年号	年度	会議名	日付	開催地	場所	理事長 (会長)	備考
2000年 (平成12年)		第25回例会	2000.10.20	京都	京都リーガロイヤルホテル		代表呼称会長改め理事 同日IACDS日本総会開催 懇親会ゲスト IACDSメンバー
2001年 (平成13年)	第10期	第4回 機械操作安全講習会	2001 4.19~20	福岡	ノリタケダイヤ		研削砥石特別教育
		第10回総会 及び第26回例会	2001.5.22	名古屋	ホテルサンルート名古屋		
		第27回例会	2001.10.25	広島	ホテルサンルート広島		
2002年 (平成14年)	第11期	第5回 機械操作・安全作業講習会	2002 4.10~12	広島	株式会社製作所	小林 俊夫氏 (1.5期3年)	「コンクリート造の建造物の解体作業」 技能講習
		第11回総会 及び第28回例会	2002.5.23	東京	ニューオータニイン東京		
		第29回例会	2002.10.24	福岡	シーホークホテル&リゾート		
2003年 (平成15年)	第12期	第6回 機械操作・安全作業講習会	2003 4.10~11	埼玉	精研ダイヤモンド工業		「コンクリート造の建造物の解体作業」 技能講習
		第12回総会 及び第30回例会	2003.5.15	大阪	東洋ホテル		会則一部変更 正会員→施工会員 賛助会員→メーカー会員
		第31回例会	2003.10.23	松山	松山 全日空ホテル		
2004年 (平成16年)	第13期	第7回 機械操作・安全作業講習会	2004 4.11~13	静岡	仲山鉄工 アライドマテリアル		電気取扱業務特別教育
		第13回総会 及び第32回例会	2004.5.25	東京	ゆうぼうと		
		第33回例会	2004.10.6	札幌	アートホテルズ札幌		
2005年 (平成17年)	第14期	第8回 機械操作・安全作業講習会	2005 4.12~14	広島	コンセック	稲積 雄司氏 (1.5期3年)	足場の組立て等作業主任者 技能講習
		第14回総会 及び第34回例会	2005.5.24	東京	目黒雅叙園		特別講演 桂小金治氏 落語家・俳優
		第35回例会	2005.10.19	名古屋	名古屋マリオット アソシアホテル		
2006年 (平成18年)	第15期	第9回 機械操作・安全作業講習会	2006.4.15	東京	東興ホテル		「安衛法」に定める特別講習
		第15回総会 及び第36回例会	2006.5.23	東京	目黒雅叙園		特別講演 石川顕氏 文教大学講師 元TBSアナウンサー
		第37回例会	2006.10.17	京都	京都センチュリーホテル		
2007年 (平成19年)	第16期	第10回 機械操作・安全作業講習会	2007.4.14	広島	ホテルニューヒロデン		
		第16回総会 及び第38回例会	2007.5.23	東京	目黒雅叙園		
		第39回例会	2007.10.16	博多	博多全日空ホテル		
2008年 (平成20年)	第17期	第11回 機械操作・安全作業講習会	2008.4.12	東京	五反田文化会館	廣瀬 俊一氏 (2期4年)	
		第17回総会 及び第40回例会	2008.5.27	東京	目黒雅叙園		
		第41回例会	2008.10.28	仙台	ホテルメトロポリタン仙台		2008年10月末日高木事務局長引退 新事務局長本多博哉氏
2009年 (平成21年)	第18期	第12回 機械操作・安全作業講習会	2009.4.11	福岡			
		第18回総会 及び第42回例会	2009.5.21	東京	目黒雅叙園		
		第43回例会	2009.10.20	高知	ホテル日航高知旭ロイヤル		
		特別顧問座談会	2009.11.30	東京	品川プリンスホテル		永野良夫氏 (初代会長) 小林俊夫氏 (2代目会長) 川崎常男氏 (3代目会長) 小澤格氏 (4代目会長)
2010年 (平成22年)	第19期	第13回 機械操作・安全作業講習会	2010.4.17	東京	五反田文化会館		
		第19回総会 及び第44回例会	2010.5.19	東京	ホテルラフォーレ東京		
		第45回例会	2010.10.6	北海道	札幌東急イン		2010年9月1日 一般社団法人登記完了
2011年 (平成23年)	第20期	第14回 機械操作・安全作業講習会	2011.4.9	大阪	サムティフェイム新大阪		
		第20回総会	2011.5.11	東京	東商ホール(東京商工会議所)		
		第47回例会	2011.10.12	愛知	メルパルク名古屋		2011年11月より【施工計画の手引き】 協会HPにて公開
2012年 (平成24年)	第21期	第21回総会 及び第48回例会	2012.5.23	東京	芝パークホテル	井谷 恵治氏 (1期2年)	安全衛生委員会立ち上げ

## JCSDA総会・例会・安全講習会開催等一覧

年号	年度	会議名	日付	開催地	場所	理事長 (会長)	備考
2012年 (平成24年)		第49回例会	2012.10.10	鹿児島	城山観光ホテル		
		創立20周年記念式典	2012.10.10	鹿児島	城山観光ホテル		2012年10月30日より 安全衛生教育協会HP上に新設 12月末本多事務局長退任
2013年 (平成25年)	第22期	第22回総会 及び第50回例会	2013.5.15	東京	東京 ゆうぼうと		特別講演 越智繁雄様 国土交通省大臣官房技術調査課長
		臨時総会及び 第51回例会	2013.10.9	兵庫	神戸東急イン		定款と会則変更決議の為 臨時総会を併開催
2014年 (平成26年)	第23期	第23回総会 及び第52回例会	2014.5.15	東京	東京ゆうぼうと	福積 雄司氏 (2期4年)	2014年2月 [ワイヤースーミング安全指針] 労働新聞社より刊行
		第53回例会	2014.10.7	宮城	仙台ガーデンパレス		
2015年 (平成27年)	第24期	第24回総会 及び第54回例会	2015.5.13	東京	東京ゆうぼうと		
		第55回例会	2015.10.6	京都	新都ホテル		
		JCSDA特別座談会第1回 [次世代を担う切断穿孔業幹部]	2015.11.12	東京	品川プリンスホテル		小澤純氏 (コンクリートコーリング) 高橋正光氏 (第一カッター) 田中芳宜氏 (第一ダイヤ) 濱田芳郎氏 (浜田工業)
2016年 (平成28年)	第25期	第25回総会 及び第56回例会	2016.5.19	東京	ホテルメルバルク東京		
		第57回例会	2016.10.5	北海道	ジャスマックプラザホテル(札幌)		
		JCSDA特別座談会第2回 [次世代を担う切断穿孔業幹部]	2015.11.12	大阪	ホテルグランピア大阪		酒井哲雄氏 (ティー・ビー・シー・ダイヤモンド) 藤尾浩太氏 (コンクリートコーリング) 村田啓輔氏 (日本コンクリートカッティング)
2017年 (平成29年)	第26期	第26回総会 及び第58回例会	2017.5.19	東京	ホテルJALシティ田町		
		第59回例会	2017.10.18	広島	リーガロイヤルホテル広島		
		JCSDA特別座談会第3回 [次世代を担う切断穿孔業幹部]	2017.11.9	福岡	ホテル日航福岡		河口孝史氏 (コムカット) 多田哲夫氏 (センター機材) 平田豪氏 (ダイヤモンド機工)
2018年 (平成30年)	第27期	第27回総会 及び第60回例会	2018.5.23	東京	ホテルメルバルク東京	濱田 芳郎氏 (2期4年)	懇親会ゲストIACDSメンバー (5/22同ホテルにてIACDS総会開催の為)
		第61回例会	2018.10.3	福岡	博多エクセルホテル東急		
		JCSDA特別座談会第4回 [現場の工事技術を牽引する責任者]	2018.11.9	東京	SHINAGAWA GOOS 東天紅		安立陽氏 (第一カッター) 泉尚延氏 (コンクリートコーリング) 竹内慎吾氏 (丸辰道路工業) 芳賀靖氏 (第一ダイヤ) 林耕太郎氏 (浜田工業)
2019年 (令和元年)	第28期	第28回総会 及び第62回例会	2019.5.15	東京	ホテルメルバルク東京		
		第63回例会	2019.10.2	大阪	ホテルメルバルク大阪		
		JCSDA特別座談会第5回 [現場の工事技術を牽引する責任者]	2019.10.17	大阪	大阪ステーションシティ ロドス		岸野吉男氏 (ティー・ビー・シー・ダイヤモンド) 唄照彦氏 (コンクリートコーリング) 濱田孝一氏 (日本コンクリートカッティング) 濱田拓海氏 (丸辰道路工業)
2020年 (令和2年)	第29期	第29回総会 及び第64回例会	2020.5.20	東京	ホテルメルバルク東京		新型コロナウイルス 感染拡大防止の為中止
		第65回例会	2020.10.14	神奈川	ホテルメルバルク横浜		新型コロナウイルス 感染拡大防止の為中止
2021年 (令和3年)	第30期	第30回総会 及び第66回例会	2021.5.24	東京	ホテルメルバルク東京		新型コロナウイルス 感染拡大防止の為中止
		第67回例会	2021.10.14	東京	ホテルメルバルク東京		新型コロナウイルス 感染拡大防止の為中止
2022年 (令和4年)	第31期	第31回総会 及び第68回例会	2022.5.24	東京	ホテルメルバルク東京	理事長 小澤純氏	Zoom併用開催 懇親会は着座形式
		第69回例会	2022.10.19	神奈川	ホテルメルバルク横浜		
		JCSDA特別座談会第6回 [現場の工事技術を牽引する責任者]	2022.11.9	福岡	ホテル日航福岡		
2023年 (令和5年)	第32期	第32回総会 及び第70回例会	2023.5.24	東京	ホテル雅叙園東京		創立30周年記念式典
		第71回例会	2023.10.11	愛知	ホテルメルバルク名古屋		

## 【施工計画の手引】掲載のお知らせ

フラットソーイング工法	(第24版)
コアドリリング工法	(第24版)
ウォールソーイング工法	(第24版)
ワイヤーソーイング工法	(第16版)
乾式コアドリリング工法	(第9版)
乾式ウォールソーイング工法	(第9版)
乾式ワイヤーソーイング工法	(第9版)

令和5年7月1日に内容を更新改訂致しました。

当協会ホームページに掲載しておりますので、皆様、是非ご活用下さい。

内容に関するご質問お問い合わせ等は、協会事務局にご連絡下さい。

調査委員会 委員長 砂川 高寛

## JCSDA 事務局便り

### ◆会員移動

- |           |       |                 |  |
|-----------|-------|-----------------|--|
| 1) 施工会員   | : 35社 | 入会: なし          | 退会: なし   |
| 2) メーカー会員 | : 13社 | 入会: なし          | 退会: なし   |
| 3) 友の会会員  | : 45社 | 入会: (株)フィールドダイヤ | 退会: コンビエンス(株) (廃業の為)<br>(株)光明工事 (第一カッター興業(株)と合併) |

◆会員募集: 詳しくは事務局までご連絡下さい。入会申込書をお送りします。

	正会員			友の会会員
	施工会員年商2億円以上	施工会員年商2億円未満	メーカー会員	
入会金	10万円	10万円	10万円	なし
年会費	20万円	15万円	20万円	2万円

### ◆会員情報

代表者変更 東北カッター(株) 代表取締役 高橋 辰佳  
(株)ダイイチ 代表取締役 谷中 万里子  
仲山鉄工(株) 代表取締役 仲山 浩太郎

社名変更 旧社名 新社名  
日本フレキ産業(株) (株)ノリタケマシテクノ  
(株)ディスコアブレイシブシステムズ D A S(株)

\*お願い: 会員各社様の各種情報(代表者・所在地・TEL/FAX番号等)変更の場合には、その都度必ず当事務局宛ご一報を下さいます様、お願い致します。

### ◆総会・例会開催予定

第71回例会 ホテルメルパルク名古屋(愛知県・名古屋市)にて令和5年10月11日(水)開催の予定。

詳細は事務局よりご案内させていただきます。

### ◆事務局より

毎週月曜日から金曜日(9時30分～16時30分 土日祝休み) 落合事務局員が常勤しております。

何かございましたらご連絡をお願い致します。

**施工会員 35 社 (北より地域順)**

会社名		所在地	電話番号	FAX番号
(株)エジマ	〒078-2600	北海道雨竜郡雨竜町字満寿36-9	0125-79-2011	0125-79-2012
(有)栄進カッター工業	〒003-0869	北海道札幌市白石区川下2065-2	011-873-6908	011-873-6909
第一建興江島(株)	〒065-0023	北海道札幌市東区北二十三条東18-2-3 2F	011-751-0410	011-771-6361
東北カッター(株)	〒038-0021	青森県青森市大字安田字若松60	017-766-9230	017-766-9244
井上工業(株)	〒991-0066	山形県寒河江市松川120	0237-83-4050	0237-83-4051
(株)バステムサービス	〒342-0036	埼玉県吉川市高富大場川1059	048-983-8560	048-983-8570
コンクリートコーリング(株)(東京)	〒177-0054	東京都練馬区立野町16-12	03-3928-3023	03-3929-8997
小笠原興業(株)	〒177-0044	東京都練馬区上石神井1-41-2	03-3928-1514	03-3928-1508
第一ダイヤモンド工事(株)	〒157-0067	東京都世田谷区喜多見3-14-27	03-3417-1911	03-3417-3777
(株)ダイイチ	〒157-0067	東京都世田谷区喜多見5-1-7	03-3416-0411	03-3416-0412
(株)シンワダイヤ	〒116-0001	東京都荒川区町屋1-10-11	03-3819-8600	03-3819-8601
(株)丸辰道路工業	〒224-0043	神奈川県横浜市都筑区折本町338	045-476-4012	045-476-4013
浜田工業(株)	〒226-0026	神奈川県横浜市緑区長津田町4805	045-921-6500	045-921-2420
第一カッター興業(株)	〒253-0071	神奈川県茅ヶ崎市萩園833	0467-85-3939	0467-88-0567
中央総業(株)	〒252-0303	神奈川県相模原市南区相模大野3-20-1 4F	042-765-5500	042-765-2822
(株)D-1	〒940-1104	新潟県長岡市摂田屋町2701-13	0258-89-7685	0258-89-7686
東海カッター興業(株)	〒462-0017	愛知県名古屋市中区落合町135	052-901-4811	052-901-4812
江島産業(株)	〒457-0003	愛知県名古屋市中区鶴田1-5-13	052-821-9305	052-821-9339
(株)ダイヤテクニカ	〒459-8001	愛知県名古屋市中区大高町字平地5-1	052-624-7101	052-624-7152
コンクリートコーリング(株)(大阪)	〒534-0001	大阪府大阪市都島区毛馬町5-15-24	06-6924-4517	06-6928-1263
(株)ティ・ビー・シー・ダイヤモンド	〒587-0011	大阪府堺市美原区丹上321-2	072-363-4145	072-363-4146
(株)日本コンクリートカッティング	〒578-0921	大阪府東大阪市水走5-5-50	072-960-5910	072-960-5911
(株)丸辰道路工業(大阪)	〒581-0054	大阪府八尾市南亀井町2-4-51	072-923-7579	072-923-2499
北辰工業(株)	〒570-0032	大阪府守口市菊水通4-12-15	06-6997-2426	06-6997-2429
(株)佐藤工業	〒653-0805	兵庫県神戸市長田区片山町5-11-24	078-612-0413	078-612-0421
(株)中国カッター鳥取	〒680-0905	鳥取県鳥取市賀露町129-2	0857-28-9808	0857-28-9815
(株)コンセック	〒733-0833	広島県広島市西区商工センター4-6-8	082-277-5452	082-278-6389
瀬戸内カッター工業(株)	〒799-1533	愛媛県今治市国分2-9-37	0898-47-4100	0898-47-3040
(株)リュウキ	〒807-0852	福岡県北九州市八幡西区永犬丸西町4-20-28	093-601-6777	093-601-6888
九州ダイヤモンド工事(株)	〒814-0174	福岡県福岡市早良区田隈2-23-6	092-864-7600	092-864-7638
(株)コムカット	〒811-1314	福岡県福岡市南区の場2-21-1	092-571-1971	092-585-5647
(株)センター機材	〒812-0894	福岡県福岡市博多区諸岡5-1-8	092-591-2828	092-591-3078
ダイヤモンド機工(株)	〒814-0143	福岡県福岡市城南区南片江2-30-21	092-801-0011	092-863-5707
(株)旭工業	〒885-0004	宮崎県都城市都北町1715-2	0986-36-6650	0986-36-6651
(株)西部システム	〒899-4346	鹿児島県霧島市国分府中町26-33	0995-46-9015	0995-46-9016

**メーカー会員 13 社 (50音順)**

旭ダイヤモンド工業(株)	〒102-0094	東京都千代田区紀尾井町4-1	03-3222-9299	03-3222-6530
エービーイーダイヤモンド(株)	〒358-0014	埼玉県入間市宮寺2595-7	0429-34-3110	0429-34-3169
(株)クライム	〒146-0081	東京都大田区仲池上1-29-3	03-3753-2014	03-3753-2229
サンゴバン(株)	〒298-0106	千葉県いすみ市須賀谷74	0470-86-3011	0470-86-3677
(株)シブヤ	〒738-0021	広島県廿日市市木材港北5-86	0829-34-4507	0829-34-4508
D A S(株)	〒140-0004	東京都品川区南品川2-2-15	03-5461-7501	03-5461-7525
仲山鉄工(株)	〒426-0055	静岡県藤枝市大西町3-14-1	054-635-1383	054-635-0418
日本ダイヤモンド(株)	〒224-0054	神奈川県横浜市都筑区佐江戸町686-1	045-939-3001	045-939-3003
日本ヒルティ(株)	〒224-0037	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南2-6-20	045-943-6258	045-943-6234
(株)ノリタケマシンテクノ	〒202-0014	東京都西東京市富士町2-13-17	0424-61-5175	0424-61-6310
ハスクバーナ・ゼノア(株)	〒350-1165	埼玉県川越市南台1-9	0570-666-778	0120-365-295
ピースダイヤモンド工業(株)	〒224-0026	神奈川県横浜市都筑区南山田町4145-2	045-593-1271	045-592-2494
理研ダイヤモンド工業(株)	〒116-0002	東京都荒川区荒川1-53-2	03-3805-3471	03-3805-2434